

2017 年度 小委員会活動成果報告

(2018 年 2 月 8 日作成)

小委員会名	木質構造接合部設計マニュアル改訂小委員会	主査名：軽部正彦 就任年月：2016 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (木質構造運営委員会)	委員長名：塩原 等 主査名：五十田博
設置期間	2016 年 4 月 ～ 2020 年 3 月	
設置目的 各年度活動計画 (箇条書き)	2009 年 11 月刊行『木質構造接合部設計マニュアル』の内容改訂検討、出版原稿の取りまとめ。 初年度：内容精読、改訂方針・箇所の検討。 2 年度：改訂方針・箇所の検討、『木質構造設計規準・同解説』との整合性検討。 3 年度：改訂目次構成・収載内容検討、原稿素材収集、草稿執筆開始。 4 年度：改訂原稿執筆、上位委員会の査読・出版に進む。	
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：無	
	主査：軽部正彦(森林総合研究所) 幹事：小林研治(静岡大学)、澤田圭(北海道大学) 委員：板垣直行(秋田県立大学)、小野泰(ものづくり大学)、北守頭久(京都大学)、河内武(清水建設)、神戸渡(関東学院大学)、楠寿博(竹中工務店)、中川貴文(国土技術政策総合研究所)、中谷誠(宮崎県木材利用技術センター)、福山弘(福山弘構造デザイン)、野田康信(森林総合研究所)	
設置 WG (WG 名：目的)	木質接合資料編集支援 WG： 『木質構造接合部設計マニュアル』改訂原稿の作成・編集支援。2013-2016 木質構造材料・接合部の変形破壊小委員会成果物のフォローアップ。	
2017 年度予算	100,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	6 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	1. 『木質構造部材・接合部の変形と破壊』2018/02/08 刊行
講習会	1. 講習会「木質構造部材・接合部の変形と破壊」 参加者数 193 名
催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 改訂方針・箇所の検討を進め、他出版物との整合性検討に着手した。 2. WG 活動により『木質構造部材・接合部の変形と破壊』を上梓・出版した。
委員会活動の問題点・課題	1. 参画委員多忙のため、日程調整、会合資料準備に苦慮する場合があった。